

# 小児分野リハビリテーション研修 実施要項

## 1 目的

滋賀県保健医療計画において、障害児者にかかるリハビリテーションの現状から、今後、小児分野のリハビリテーションの充実が求められています。

そこで、県内で活動する、または今後、取り組もうとしているリハビリテーション専門職を対象に小児リハビリテーションの専門的な知識や技術から生活視点を重視したアセスメント・支援、環境整備までの方法を学ぶことを目的とする研修を実施します。併せて、受講生同士の情報交換の機会の提供やネットワーク構築支援等、小児分野に従事するリハビリテーション専門職の定着を図ることも目的としています。

## 2 実施主体

滋賀県立リハビリテーションセンター

## 3 共催

滋賀県理学療法士会、滋賀県作業療法士会、滋賀県言語聴覚士会

## 4 受講対象者

下記(1)～(3)のすべてを満たすもの

(1) 理学療法士、作業療法士、言語聴覚士として県内で勤務しているもの

(2) 小児領域に取り組んでいるもの・今後、取り組もうとしているもの

(3) すべての回に参加できるもの

(1)～(3)を満たさないもので受講を希望される場合は要相談

## 5 研修日時

令和8年7月18日(土) 13:00～17:15

令和8年8月1日(土) 13:00～16:30

令和8年9月6日(日) 13:00～17:30

## 6 会場

滋賀県立リハビリテーションセンター研修室(全回集合研修)

## 7 受講料

研修費および教材費は無料

\* 研修開催地までの交通費は自己負担です。

\* 万が一、研修中に盗難およびその他物的事故などが発生いたしましても、当センターは責任を負いかねますのでご了承願います。

## 8 受講定員

20名程度

## 9 受講申し込み

### (1)申し込み方法

二次元コードまたは下記URLから受付フォームにアクセスし、お申し込みください。

<https://ttzk.graffer.jp/pref-shiga/smart-apply/apply-procedure-alias/child>

### (2)申し込み期間

令和8年5月1日（金）～令和8年6月30日（火）まで



## 10 プログラムの概要

第1回 日付：令和8年7月18日（土） 会場：滋賀県立リハビリテーションセンター 研修室

時間	カリキュラム	講師
13:00~13:10	オリエンテーション	滋賀県立リハビリテーションセンター 係長 梅居 奈央
13:10~15:10	小児発達基礎知識から運動発達・姿勢評価と介入	びわこ学園医療福祉センター草津 理学療法士 内藤 誠二 氏
15:30~17:00	療育・園・学校現場の実際と遊びの支援の実際	米原市地域包括医療福祉センター ふくしあ 作業療法士 中瀬 弘士 氏

第2回 日付：令和8年8月1日（土） 会場：滋賀県立リハビリテーションセンター 研修室

時間	カリキュラム	講師
13:00~14:00	リスク管理と安全確保	滋賀医科大学附属病院 理学療法士 飛田 良 氏 訪問看護ステーション ハート 理学療法士 北川 哲也 氏
14:10~15:10	正常児の言葉の発達	ハナノミ 言語聴覚士 藤原 宏美 氏
15:20~16:20	口腔・嚥下機能の確認ポイント	びわこ学園医療福祉センター草津 言語聴覚士 服部 由美子 氏

第3回 日付：令和8年9月6日（日） 会場：滋賀県立リハビリテーションセンター 研修室

時間	カリキュラム	講師
13:00~14:00	発達障害の医学的理解と生活支援につなげる視点	滋賀県立総合病院 療育センター 医師 澤井 ちひろ 氏
14:10~15:10	在宅ケア児の実態	くまだファミリークリニック 医師 熊田 知浩 氏
15:20~16:20	滋賀県の小児・障害の現状・福祉制度	滋賀県重症心身障害児者・医療的ケア児等支援センター こあゆ 園田 千鶴 氏
16:30~17:20	三次医療機関の視点から見た小児リハビリテーションと地域連携	滋賀県立総合病院 小児リハビリテーション科 理学療法士 中川 恵美 氏

## 11 実施方法

集合にて研修を実施する予定です。なお、感染症拡大などの状況により開催方法は変更または中止する可能性がありますので、その場合は、随時メール等でご連絡いたします。

### 【問い合わせ先】

滋賀県立リハビリテーションセンター事業推進係

電話番号：077-582-8157

メール：eg3001@pref.shiga.lg.jp